



心と力を合わせた秋季大運動会



4, 5, 6年表現 西浜小



6年組み立て 船津小

小学校の運動会も天気に恵まれ、全て予定通りに行われました。コロナ禍、当日を迎えるまでには、苦しい選択や判断をせざるを得ない場面もありましたが、子どもたちのことを第一に考えた種目に絞り、半日とはいえ充実した運動会となりました。

児童会執行部の司会進行により始まった開会式。元気いっぱいの一年生の誓いの言葉が会場全体に響き渡りました。一人一人が力いっぱい走り、みんなで心と力を合わせて演技し、お互いの頑張りを讃え合う姿がたくさんみられました。また、

高学年はリーダーとして、自分たちの種目だけでなく係活動や縦割り班の責任者として、この運動会を立派に運営し大活躍でした。下級生は上級生の迫力ある演技や立派な仕事ぶりを見て様々なことを学んでいました。こうして、そ

れぞれの学校の運動会の歴史と伝統が引き継がれていきます。

短期間でも必死に練習してきたその努力こそ、最高に価値のあるものです。子どもたちの一生懸命な姿は観ている人に大きな感動を与えました。

取り組みを通して、みんなで協力することの大切さや自分の持てる力を出し切ることの素晴らしさを学んだ子どもたち。頑張った子どもたちに大きな拍手を送ります。



4, 5, 6年表現 大石小



全校表現 豊茂小



3, 4年表現 河口小



全校表現 大嵐小



5, 6年組み立て 勝山小



6年組み立て 船津小



全校競技 豊茂小



3, 4年表現 勝山小



5, 6年表現 河口小



全校表現 大嵐小



1, 2, 3年競技 西浜小



1, 2, 3年表現 大石小



1, 2年表現 小立小

辻井伸行さん 子どもたちのための特別授業(演奏会)



河口小学校の体育館を会場にして辻井伸行さんによる河口小・大石小・西浜小の子どもたちのための特別授業(演奏会)が開かれました。辻井さんは、生まれたときから光のない世界にしながら、音楽への非凡なセンスを示し、ピアノの才能をのびのびと開花させてきた日本を代表する**世界的ピアニスト**です。

会の中では、ショパンの幻想即興曲など4曲が披露され、子どもたちは大きな拍手を送っていました。また、辻井さんとピアノを弾いて楽しむ時間も設けられました。子どもたちが自由に考えて弾いた音階やリズムを辻井さんが完全に再現すると、会場は割れんばかりの歓声に包まれました。

今回のテーマは「ピアノはともだち」。辻井さんから子どもたちに向けて「私にとってピアノはともだちのような存在です。やめたいと思ったことは一度もなかったです。皆さんも自分が好きなことを見つけてそれに打ち込んでほしいです。」と熱いメッセージが送られました。

子どもたちを中心に考えてくださった特別授業(演奏会)。世界的ピアニストである辻井伸行さんの素晴らしい演奏を生で聴くことができた子どもたちは本当に幸せです。音楽だけにとどまらないたくさんのことを学ぶことができた素敵な時間。子どもたちの心に深く刻まれたことと思います。



児童代表による花束贈呈